

時間割コード	G1D12101	開講年度	2026				
授業題目	中国語初級（総合）Ⅰ				担当教員	中西 玲名	
英文授業名	Chinese: Elementary Level (Comprehensive Course) Ⅰ						
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・5時限	対象学生	全
講義室	共通教育36講義室		授業形態	実習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学D P						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	中国語の発音記号、簡体字や基礎的な文法、語彙などを学び、あいさつや簡単な日常会話ができるようになる	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・ 本授業は男女共同参画に関する内容を含んでいます。 ・ 授業は教科書を中心に行う。発音の注意点、文法事項を説明しながら、音読、会話、リスニング、文作りなどを通して、簡単な中国語を「聴き取れる」・「話せる」・「読める」・「書ける」ようにします。 ・ 基本的に、2回の授業で1課を学習します。最初の5回は発音篇です。その後も発音チェックを行いながら、語彙と文法の習得を踏まえて、聴く、話す、書く練習を繰り返します。 ・ なお、単に言葉を覚えるだけでなく、文化背景、生活習慣など触れることで、異文化への理解を深めていきます。						
(5)授業のキーワード	中国語、異文化理解						
(6)授業計画	第1回 ガイダンス（中国語の全体像、発音の特徴「声調」など） 第2回 第1課 発音(1)ー中国語の音節/声調 第3回 第2課 発音(2)ー単母音/複母音 第4回 第3課 発音(3)ー子音(1) 第5回 第4課 発音(4)ー子音(2) 第6,7回 第5課 初対面の自己紹介 第8,9回 第6課 誕生日祝いに何を食べる？ 第10,11回 第7課 家族の話 第12,13回 第8課 パンダを見に行こう 第14回 第9課 ショッピング 第15回 テスト、授業アンケート 前期は教科書の第9課までを学習します。						
(7)成績評価の方法	授業時に課す問題と宿題の出来具合、小テスト50％ 期末テスト50％						
(8)成績評価の基準	小テストや期末試験で、教科書の例題と同じレベルの問題が解ければ「水準にある」、応用した問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、難しい応用問題が解ければ卓越している」						
(9)事前事後学習の内容	・ 毎回授業の終わりに次回の学習範囲を伝えるので、文法ポイントと練習問題を必ず予習してきてください。 ・ 教科書の付属している音声サイトを利活用して、できるだけ繰り返し発音練習をしてください。 ・ 各課の終わりに小テストを実施するので、復習をしっかりとってください。						
(10)履修上の注意	・ 語学の勉強は日々の積み重ねがとても大切です。予習、復習を必ずしましょう。 ・ 初回の時、授業の進め方や小テストのやり方、成績のつけ方など年間を通して必要な説明を行いますので、必ず出席してください。						
(11)質問,相談への対応	授業前後またはメールで対応します。						
(12)授業への出席	・ すべての回に出席することを基本とします。 ・ 授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（不可）となります。 ・ 感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・ 「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・ 「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・ 「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。 （この場合は、出席扱いにはなりません。）						

【教科書】	『初めての異文化おもしろ体験 初級中国語』陳淑梅 劉渥氷 朝日出版社/定価 2805円（税込） ISBN 978-4-255-45408-5
【参考書】	特にありません。